

## T2sys の組み立てについて

### 3-2 色々なシャンプー台への組み込み



最新のシャンプー台への取り付けは比較的簡単にできます。

バックシャンプー台等はシャンプー台背面にシャワーホースの取り付け部分が露出しているために、簡単にホース交換できる仕様になっています。

T2sys は基本的にホース交換と同じプロセスで取り付けを行うために、この手のシャンプー台は止水することなく誰でも取り付けが可能です。

市販されているシャンプー台は多岐にわたっています、製造メーカー、製造時期によってシャワーホースの留め金の規格が違う事があります。

ここでは、いくつかのパターンをご紹介します。

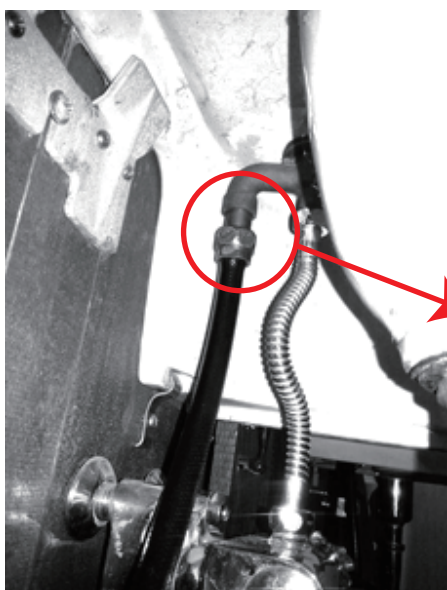


#### サイドシャンプー台

サイドシャンプー台は最もポピュラーなシャンプー台です。  
ポピュラーなだけに各社の仕様が最も違うシャンプー台です。

サイドシャンプー台は写真の通り、壁面に設置されていて、シャワーホースの出口はシャンプーボールの真下になります。

写真のシャンプー台は、横型ベルサーモといい、下のサーモスタットで水と湯を混合してフレキ管（銀色の蛇腹部分）でコックに送り、コックを回すことでホースに通水する仕組みです。



写真のネジがシャワーホースの取り付けネジになります。

このネジの径が各社の仕様で様々なのが問題です。

大抵このタイプのネジは **W24** という特殊な規格です。T2sys 側は **G1/2 (13 ミリ平行ネジ)** ですので口が合いません。

また W24 というネジ規格にはネジ山（ピッチ）が違う 2 種類が存在するのです。

ネジ山が 20 山 W24-20 山

ネジ山が 16 山 W24-16 山

## 3-3 径の違うシャワーホースへの対応



先ほどの W24 というネジ規格はとても特殊な規格で、JIS 規格にはありません。  
したがってホームセンター等にある異形ニップル（変換ネジ）には対応していませんし、ホームセンターでの購入も不可能です。

そのため T2sys は専用の変換ネジを作成いたしました。

変換ネジのタイプは

W24-16 山

W24-20 山

ワールドビジョンタイプ (3/8 インチ)

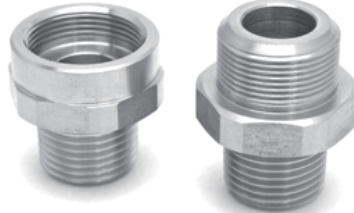
です。



W24-20 山



W24-16 山

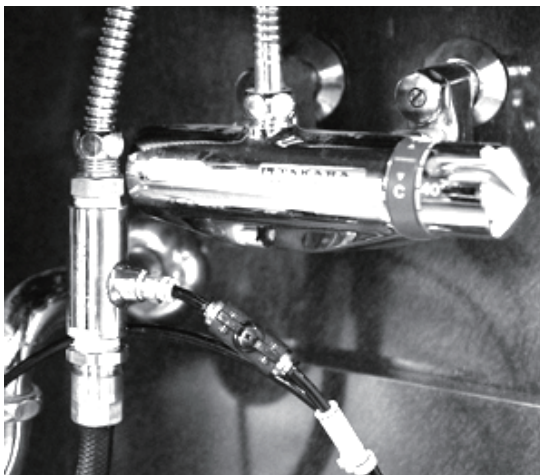


ワールドビジョン 3/8 インチ



※ご注文の際には、シャンプー台のメーカー型番、年式、シャワーホースの根元の写真等で判定いたします。  
※市販されている 8 割近くはこのオプションで取り付け可能ですが、中にはこれらのタイプでも取り付け不可能なシャンプー台も存在します。不安な場合は代理店もしくは弊社までお問い合わせください。

### フレキパイプ & W24-20 山取り付け例



フレキパイプ

写真の変換ネジは下側が T2sys 本体に直付けできるように 1/2 インチ (13 ミリ) になっています、また市販のフレキパイプ (13 ミリ) にも対応できますのでサイドシャンプー台など奥が狭くて取り付けスペースが確保できない場合はホームセンター等で各自フレキパイプをご用意ください。

#### 4 機械式フットスイッチ



機械式フットスイッチは足で踏むだけで炭酸のオンオフができ、電源を使用していないためにシャンプー台の足元に設置が可能です。

ロック機構が備わっており、一度踏めば炭酸オン、次に踏むまで炭酸がで続けます。

もう一度踏むと炭酸はオフになり、通常のシャワーに戻ります。



フットスイッチの背面には二つのチューブ差込口があります。

イン側にはレギュレーターから来たチューブを差し込んで下さい。

アウト側には T2sys 本体に向かうチューブを差し込みます。

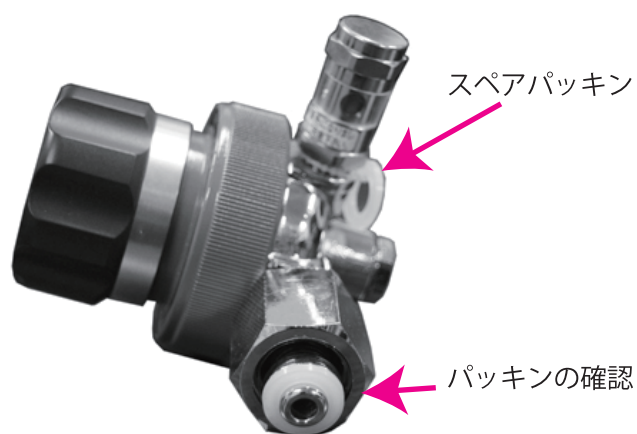
イン      アウト

- ※ フットスイッチを使用する場合は、T2sys 本体のボールバルブはオンの状態のままにしてください。
- ※ フットスイッチから水漏れする場合は、チェックバルブを新しい物に交換してください。
- ※ フットスイッチを使用しない場合は、レギュレーターから来たチューブを直接 T2sys 本体のチェックバルブにつないでください。

### 5 レギュレーター（減圧弁）



写真はシングルレギュレーター



レギュレーター（減圧弁）とは、炭酸ポンベの圧力を調整し、適正な圧力でT2sysに供給する言わばシステムの心臓部に当たるパーツです。

炭酸ポンベは二酸化炭素を液化して大きな圧力で閉じ込めています。そのままでは圧力が高すぎて使用できないので、T2sysで利用できる適正圧力まで減圧する必要があります、それを担うのがこのレギュレーターで、用途に合わせて3種類のレギュレーターをご用意しております。

#### 装着手順1 パッキンの確認

先ずポンベに装着するまえに、パッキンを確認してください。

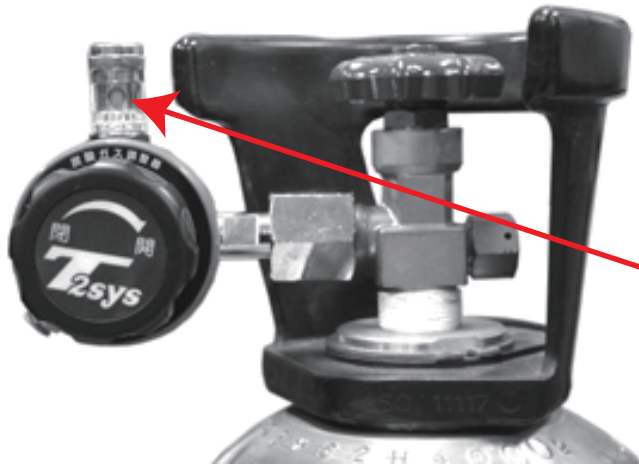
袋ネジの中にある白いプラスチックのリングがパッキンです。

このパッキンは外れやすいのでご注意ください。

パッキンがないままレギュレーターを装着するとガス漏れの原因になりますので、ご注意ください。

## 5-2 レギュレーター（減圧弁）

### 装着手順3 レギュレーター的位置



レギュレーターは写真のように調節ダイヤルを正面に向けて装着してください。

この時残量計の位置は上に来ます。

残量計

### 装着手順4 レギュレーターテスト



① ボンベのメインバルブを開ける前に、レギュレーターのメモリが0になっている事を確認してください。

② ボンベのメインバルブを開けます。  
この時反時計回りにバルブを回し、開けきってください。

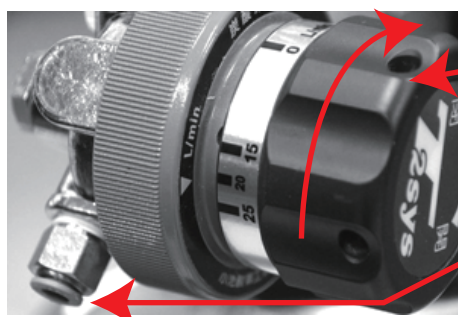


ボンベメインバルブ



メインバルブを開けると残量計が赤から緑に変わります。

この段階でガス漏れが無いかご確認ください。



ガス漏れが無い確認後、レギュレーターの調節ダイヤルを回してみてください。

ここの部分からガスが出ます。

ガスが出ているのを確認したら、レギュレーターのメモリを0に戻してください。  
これでテスト完了です。

### 5-3 レギュレーター（減圧弁）

#### シングルレギュレーター

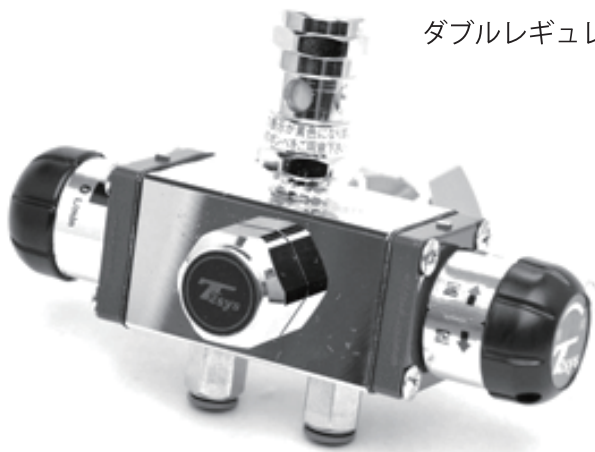


1本の炭酸ボンベで1台のT2sysを使用する時に選択。  
家庭用も視野に入れて長時間使える仕様にしてあります。

ガスの配給方式は流量型で、1分間に流れる炭酸ガスの使用量を節約できます。

炭酸の使用頻度が高いサロンにお奨めです。

#### ダブルレギュレーター



1本の炭酸ボンベで2台のT2sysを使用する時に選択。  
シングルレギュレーターより短時間使用に向きます。

ガスの配給方式は流量型で、1分間に流れる炭酸ガスの使用量を節約できます。

コストパフォーマンスを重視するサロンにお奨めです。  
ボンベを置くスペースが少ないサロン向けです。

1本の炭酸ガスボンベを2台で使用するため、使用頻度高いサロンではボンベ交換の時期が早まります。

#### ハイブリッドレギュレーター



1本の炭酸ボンベで1台のT2sysと、炭酸シェーカー  
もしくはペットボトルオプションを使用する時に選択。

左のダイヤルがT2sys用の流量仕様。

右のダイヤルは炭酸シェーカー等高濃度炭酸、炭酸ジェル  
などを作成するための圧力仕様になっています。

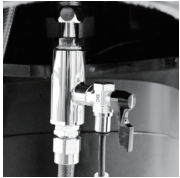
現在圧力仕様のレギュレータはハイブリッドのみになります。

※ レギュレーター取り付け及びチェック方法は3-2で示した手順と一緒です。

### 6-1 T2sys 設置後のテスト

T2sys の組み立て、レギュレーターの設定が完了しましたら、1-1 の概略にしたがって、チューブを接続します。チューブの配管が終了しましたら、以下の手順で T2sys の始動テストを行います。

フットスイッチがある場合



- ① T2sys 本体のボールバルブがオンになっているか確認してください。



- ② 炭酸ポンベのメインバルブをオープンにしてください。



- ③ レギュレーターのダイヤルを 15~20 にセッティングしてください。

- ④ シャワーのコックをひねり、お湯を出してください。



- ⑤ フットスイッチを踏んでください。

これでお湯に二酸化炭素が混合され炭酸泉になります。

炭酸にならない場合、どこかのバルブが閉じているか、チェックバルブの向きを再確認してください。

勢が強すぎる場合は、レギュレーターのダイヤルで調整してください。

pH メーターをお持ちのかたは、pH4.5~4.8 になるように調整してください。

pH メーターをお持ちでなくても、音がすこしうるさくなる感じで十分に炭酸化されていますので、片手を洗って左右の手の感触の違いを体験してみてください。

フットスイッチをオフにして、シャワーを止めればチェック終了です。

### 6-2 T2sys 設置後のテスト

T2sys の組み立て、レギュレーターの設定が完了しましたら、1-1 の概略にしたがって、チューブを接続します。フットスイッチがない場合はフットスイッチをバイパスしてレギュレーターから T2sys 本体のチェックバルブに直接チューブをつないでください。

フットスイッチがない場合



- ① T2sys 本体のボールバルブがオフになっているか確認してください。

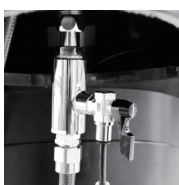


- ② 炭酸ポンベのメインバルブをオープンにしてください。



- ③ レギュレーターのダイヤルを 15~20 にセッティングしてください。

- ④ シャワーのコックをひねり、お湯を出してください。



- ⑤ ボールバルブをオンにしてください

これでお湯に二酸化炭素が混合され炭酸泉になります。  
炭酸にならない場合、どこかのバルブが閉じているか、チェックバルブの向きを再確認してください。

勢が強すぎる場合は、レギュレーターのダイヤルで調整してください。

pH メーターをお持ちのかたは、pH4.5~4.8 になるように調整してください。  
pH メーターをお持ちでなくても、音がすこしうるさくなる感じで十分に炭酸化されていますので、片手を洗って左右の手の感触の違いを体験してみてください。

ボールバルブをオフにして、シャワーを止めればチェック終了です。



## ⚠ 注意 水漏れについて

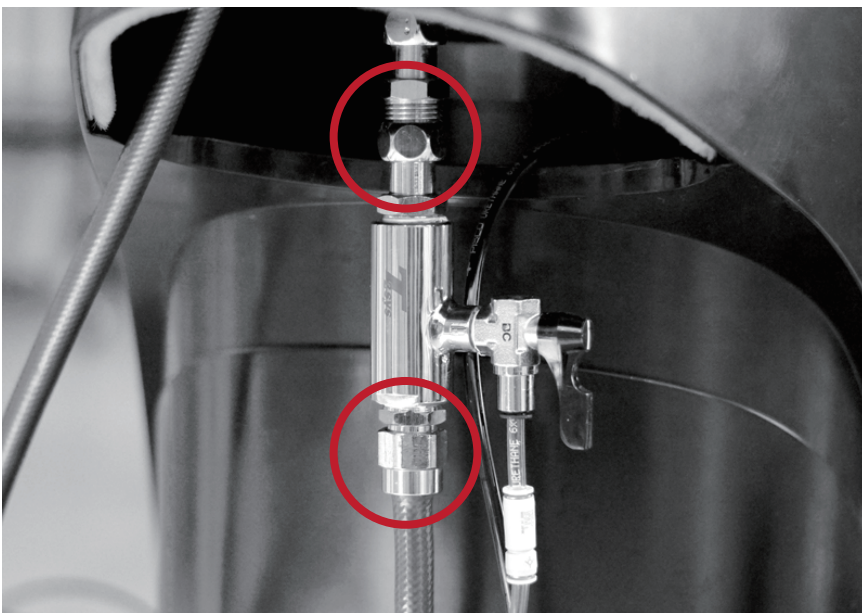
T2sys はシャワーホースの根元に設置する関係上、水栓（シャワーコック）を閉じた状態では水漏れはいたしません。

シャワーコックをオープン状態で、シャワー使用中に水漏れが起こる場合、以下の原因が考えられます。

- ① ネジの緩み
- ② パッキンの劣化
- ③ 逆止弁の破損
- ④ ボールバルブの破損
- ⑤ 6ミリチューブの折れ曲り

### ● 原因と対策

T2sys を使用中に下記の箇所から水漏れがあった場合。



### ●原因は

- ①ネジの緩み
- ②パッキンの劣化です。

設置から時間が経つとシャワーホースの振動などでネジが緩む場合があります。

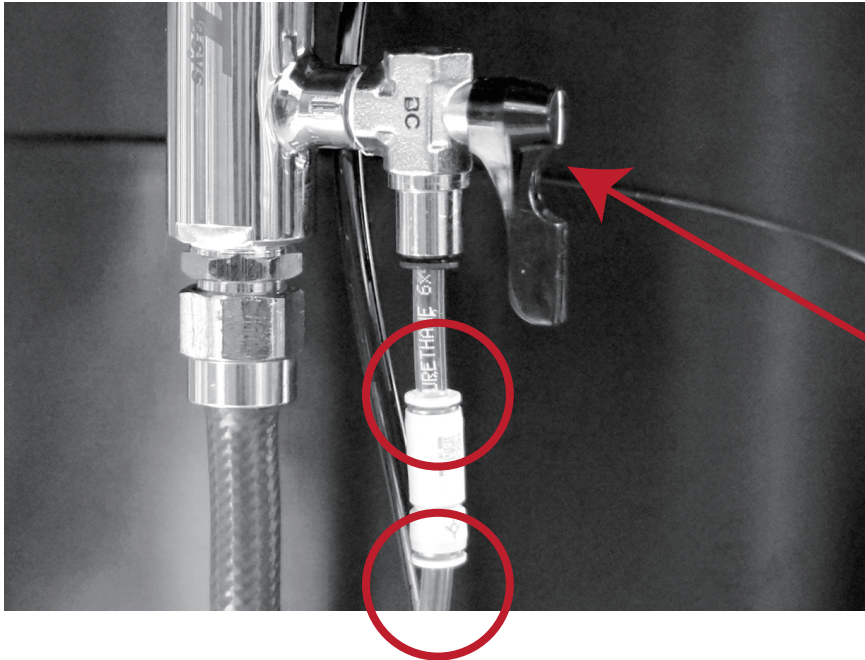
モンキーレンチ等でしっかり締め直してください。

ネジを閉めても水漏れが止まらない場合はパッキンが劣化している恐れがありますのでパッキンの交換をお願いします。

※パッキンはホームセンターなどに売っている 13 ミリパッキンで対応できます。

## ⚠️ 注意 水漏れについて

T2sys を使用中に下記の箇所から水漏れがあった場合。



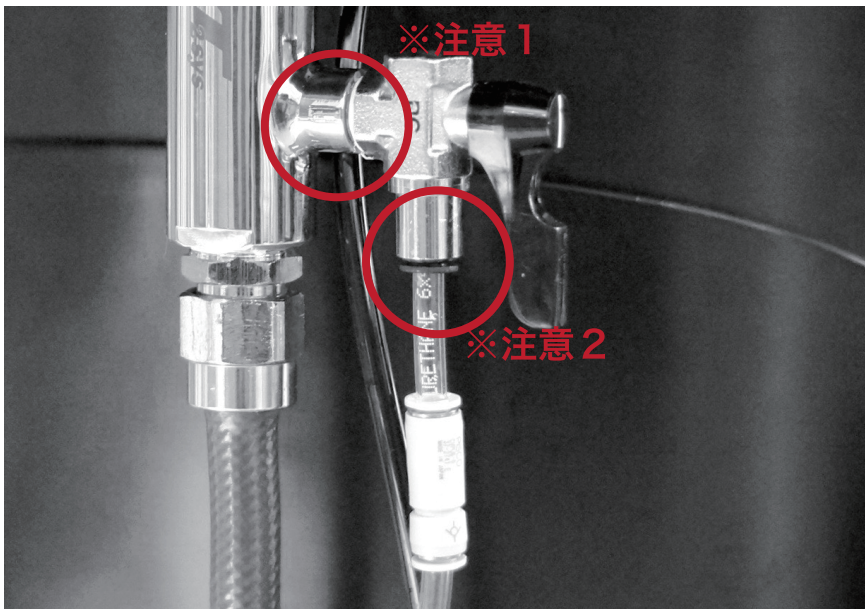
●原因は

③逆止弁の破損です。

逆止弁は水の逆流を防ぐために設置されていますが、消耗品です。必ず壊れますので、症状が現れましたら、一旦使用は中止してバルブを閉じてください。

そして速やかに逆止弁を交換してください。

※逆止弁が破損した場合、担当代理店もしくはロータスプロモーション本社までご連絡ください。



●原因は

④ボールバルブの破損です。

ボールバルブは炭酸ガスのオン・オフを司る装置ですが、ここから若干水が逆流します。

そのために逆止弁が設置されているのですが、この部位からの水漏れはボールバルブ自体が壊れた可能性があります。

※注意 1 この部分からの漏水はボールバルブが緩んで起こります、ボールバルブを閉め直しても解決しない場合は、ボールバルブの破損が考えられます。

※注意 2 この部分からの漏水はチューブのささりが甘いか、チューブの折れ曲りが原因で起こる場合があります。

※バルブが破損した場合、担当代理店もしくはロータスプロモーション本社までご連絡ください。